

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成30年3月22日 (2018.3.22)

【公開番号】特開2017-220560(P2017-220560A)

【公開日】平成29年12月14日 (2017.12.14)

【年通号数】公開・登録公報2017-048

【出願番号】特願2016-113924(P2016-113924)

【国際特許分類】

H 0 1 G 4/12 (2006.01)

H 0 1 G 4/30 (2006.01)

H 0 1 G 4/232 (2006.01)

【F I】

H 0 1 G 4/12 3 4 9

H 0 1 G 4/30 3 0 1 E

H 0 1 G 4/12 3 5 2

H 0 1 G 4/30 3 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月7日 (2018.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 5】

本実施形態によれば、複数の内部電極 1 2 のうち一部の内部電極 1 2 a (第 1 内部電極) は外部電極 2 0 (第 1 外部電極) と電氣的に接続されている。複数の内部電極 1 2 のうち残部の内部電極 1 2 b (第 2 内部電極) は外部電極 3 0 と電氣的に接続されている。外部電極 3 0 は、Y 方向 (第 1 方向) において外部電極 2 0 に対し積層体 1 0 の反対側に設けられている。このような、積層セラミックコンデンサにおいて、 $t_1^2 \times W_1 / N$  を一定以上とする。ここで、 $W_1$  (mm) は、X 方向 (内部電極 1 2 と誘電体層 1 1 の面方向において第 1 方向と交差する第 2 方向) において、複数の内部電極 1 2 の端のうち最も外側に位置する第 1 端と、複数の内部電極 1 2 の端のうち最も内側に位置する第 2 端と、の距離である。 $t_1$  ( $\mu m$ ) は、複数の誘電体層 1 1 の各々の層厚である。N は、複数の誘電体層 1 1 の積層数である。